教育施設へのエアコン設置補助拡大を求める意見書

文部科学省は本年4月に学校環境衛生基準を改正し、教室の望ましい室温を「10～30度」から「17～28度」に変更いたしました。昨今の地球温暖化や異常気象により、エアコンの無い教育施設の室温は基準値を超えており、熱中症などの高温による健康被害がとて心配される状況が続いております。

文部科学省では、学校施設環境改善交付金事業の中で空調も補助対象として、原則三分の一の補助を設けておりますが、地方財源の厳しい中で設置自治体の負担が大きく、独自の財源では対処できない状況にあります。

よって、子どもたちの教育環境を改善し安心して教育ができるように、エアコン設置補助について拡大することを強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年9月25日

宮城県美里町議会議長 大橋 昭太郎

衆議院議長	大島理森	殿
参議院議長	伊達忠一	殿
内閣総理大臣	安倍晋三	殿
内閣官房長官	菅義偉	殿
財務大臣	麻生太郎	殿
文部科学大臣	林芳正	殿